

# 笑顔に

市では、市民の皆さんからの寄付や企業の得意分野などを生かしたまちづくりを進めています。このページでは、そうした札幌ならではの取り組みを紹介します。

このページに関する問い合わせは市民活動促進担当☎211-2964

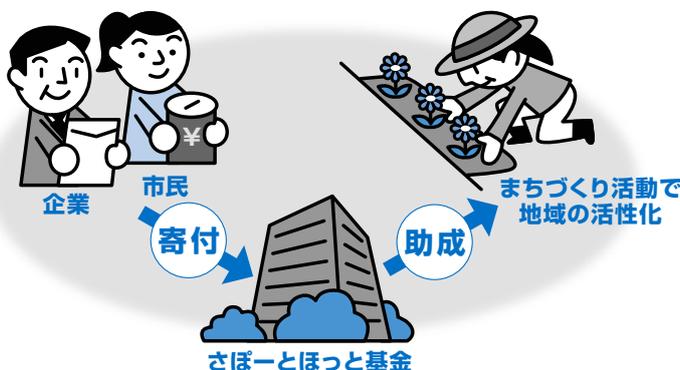
市民  
企業

札幌のまちづくりを応援する寄付の仕組み

## さぼーとほっと基金

制度発足からの寄付額の合計が  
5億円を突破

市では、皆さんからの寄付を、まちづくり活動に生かす「さぼーとほっと基金」を設置しています。集まったお金を町内会・ボランティア団体などが行う活動に助成することで、さらに住みよいまちをつくる制度です。



### 特徴

- 1 思いにかなう寄付先が選べます  
福祉や子育てなど、応援したい活動団体や分野、テーマを指定した寄付ができます。
- 2 税の負担が軽減されます  
個人であれば所得税と住民税が、法人であれば法人税が軽減されます。
- 3 基金に名前を付けられます  
一定額以上の金額を寄付すると、名前などを冠した基金を設置できます。

寄付の仕方は  
二通り

**市役所へ持参する**  
市役所13階市民活動促進担当へ、直接お金を持参する

**銀行で納める**  
寄付する分野などを決めたら、市民活動促進担当へ電話またはホームページで申出書を入手⇒必要事項を記入して送る⇒納付書が届く⇒銀行で振り込む

助成した活動の一部を紹介します！（平成25年度は101団体に助成）

### みちのく会【助成額81万円】

被災者の思いを伝えこれからの防災に生かす



会長  
ほんま きこ  
本間 紀伊子さん

東日本大震災により市内へ避難してきた方々の思いを後世に残すため、当時の体験などをまとめた手記を発刊しました。テレビや新聞などでは伝えきれない震災の体験、避難生活の現状を知っていただき、今後の災害対策に役立ててほしいですね。



### 北海道科学活動ネットワーク【助成額30万円】

子どもたちが科学の楽しさを学ぶ場を提供

科学の不思議や面白さを知ってもらうため、身近な材料を使った実験会を開催しています。毎回100人以上の親子でにぎわい、楽しかったという声をたくさんもらっています。こうした言葉を



を励みに、子どもの好奇心を育む活動を続けていきます。



事務局長  
ふじむら かずひろ  
藤村 和廣さん

開催期間

1/9(金)～  
2/28(土)

お店で使ったお金の一部が寄付される

## 買って食べてさっぽろスマイルプロジェクト

期間中、市内各所で販売される参加企業の商品を購入したり、お店で食べたりすると、売り上げの一部が寄付されます。

参加方法

パンフレットを見ながら、該当商品を買ったり、食事をしたりするだけ。



パンフレットは  
1月上旬から  
区役所などで  
配布

◀130以上の  
販売店や飲食  
店が参加します

詳細はホームページでご覧になれます

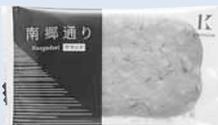
[買って食べて札幌](#)

[検索](#)

### ご存じですか？ 寄付つき商品

商品やサービスの売り上げの一部が、環境保全や芸術振興などに寄付される仕組みです。

〈商品の一例〉



◀きのとやの手づくりクッキー「南郷通り」。売上額の1%がまちづくりに活用されています

# みんなの思いがまちを

## 企業

企業と市、市民が連携した新しいまちづくりのカタチ

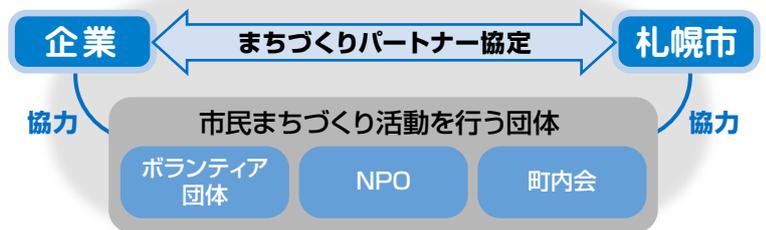
## まちづくりパートナー協定

パートナー企業  
10協定・15社

市と企業では、両者が協力してまちづくり活動を行う「まちづくりパートナー協定」を締結しています。この協定により、企業の強みを生かしつつ、NPOなどの団体とも連携した取り組みが行われています。

### 特徴

- 1 企業の強みを市の幅広い分野に生かします  
企業が持つさまざまなノウハウを活用し、福祉や防災などのあらゆる分野で市と連携しています。
- 2 まちづくり活動団体との連携も  
市と企業だけでなく、NPOや町内会などとも協力し、地域のまちづくり活動を積極的に進めています。



### パートナー企業の活動の一部を紹介します！

#### セイコーマート

#### 古紙回収で環境に優しいまちづくりに貢献



マーケティング企画部  
部長 佐々木 威知さん

市が進める環境に配慮したまちづくりを応援するため、市内を含む道内の全店舗で新聞・雑誌・段ボールの回収を行っています。昨年は、市民の皆さんの協力もあり、約7,715トンもの古紙を回収。これからも皆さんと一緒に、“エコな活動”を続けていきます。



#### コープさっぽろ

#### 生産者との交流会で食育や地産地消を推進

地元で取れる安全・安心な食材を通じて、まちへの愛着と食べることへの関心を高めてもらうため、市内の農園を会場にランチを提供する催しを行っています。市民の皆さんに食の大切さを知ってもらうこの活動を、さらに広げていけるといいですね。



北海道フードツーリズム推進室  
室長 小向 香さん

#### その他の パートナー 企業

- サッポロHD・サッポロビール  
イベントや商品開発による地域振興<sup>ほか</sup>
- ローソン  
NPOと連携した植樹活動<sup>ほか</sup>
- 雪印メグミルク  
歴史館の来館者数に応じた寄付<sup>ほか</sup>
- 北海道コカ・コーラボトリング  
震災時における消火用水などの供給<sup>ほか</sup>
- 札幌青年会議所  
未来を担う人材発掘イベントの開催<sup>ほか</sup>
- 札幌駅総合開発  
アイヌアートモニュメントの設置<sup>ほか</sup>
- イオン・イオン北海道・ダイエー・マックスバリュ北海道  
「創造都市さっぽろWAON」を活用した文化・芸術支援<sup>ほか</sup>
- 日本ハム北海道販売・北海道日本ハムファイターズ  
食と健康シンポジウムの開催、イベントでの市政のPR協力<sup>ほか</sup>

### 誰かの笑顔につながっている

自分たちのまちを、もっと住みよく、魅力的にしたい——。市民や企業の皆さんのそうした思いは、寄付やパートナー協定などにより、さまざまなまちづくり活動に生かされています。これからの札幌が笑顔あふれるまちであり続けるために、皆さんもこうした取り組みを応援してみませんか。



さぼーとほっと基金への寄付の方法やまちづくりパートナー協定を紹介したパンフレットを配布しています。

配布場所 区役所、市役所13階  
市民自治推進室など

詳細はホームページでご覧になれます

札幌市 まちづくり・地域の活動

検索